

県内大学等における新型コロナウイルス感染症への対応状況について

令和3年6月10日
高等教育担当

1 趣旨

県内大学・短期大学・高等専門学校に対して要請したオンライン授業の実施等について、各大学等の対応状況を報告する。

2 県内大学等のオンライン授業等への対応状況

(1) 県内大学等への依頼

- 本県における新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、5月11日付けで、県内大学等に対して、オンライン授業の実施など、感染防止対策の徹底を要請した。
- 5月14日付け「緊急事態宣言」の発出及び5月28日付け「緊急事態措置」の実施期間の延長を受け、6月20日までの集中対策期間中、オンライン授業の実施など、感染防止対策の徹底について、改めて要請を行った。

【主な要請内容（クラスター対策）】

- ① 授業は、実験・実習や卒論指導など、対面が不可欠な場合を除き、オンラインにより実施
- ② 臨地での実習は見合わせ、学内実習への切替や実施時期の延期等により対応
- ③ クラブ・部活動や合宿など集団行動については、公式大会への参加など、必要最小限の活動に止める

(2) 県内大学等の対応状況（6/8時点）

① 授業の実施（対象28校）

前回報告（5/18時点）	今回報告
・原則オンライン 28校（100.0%）	・原則オンライン 27校（96.4%）
	・対面 1校（3.6%）

② 臨地実習の実施（対象20校）

- ・延期・中止・学内実習への切替により対応・・・18校（90.0%）
- ・一部実施・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2校（10.0%）

③ クラブ・部活動等の実施（対象27校）

- ・原則禁止・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・27校（100.0%）

3 県立広島大学・観啓大学の対応状況（5/17～6/20）

- ・授業は、すべてオンラインにより実施
- ・現在進行中の実験・研究への従事等を除いて、原則入構禁止
- ・臨地実習は、オンラインへの切替や延期により対応
- ・クラブ・部活動など課外活動については、公式大会への参加等を除いて、活動停止